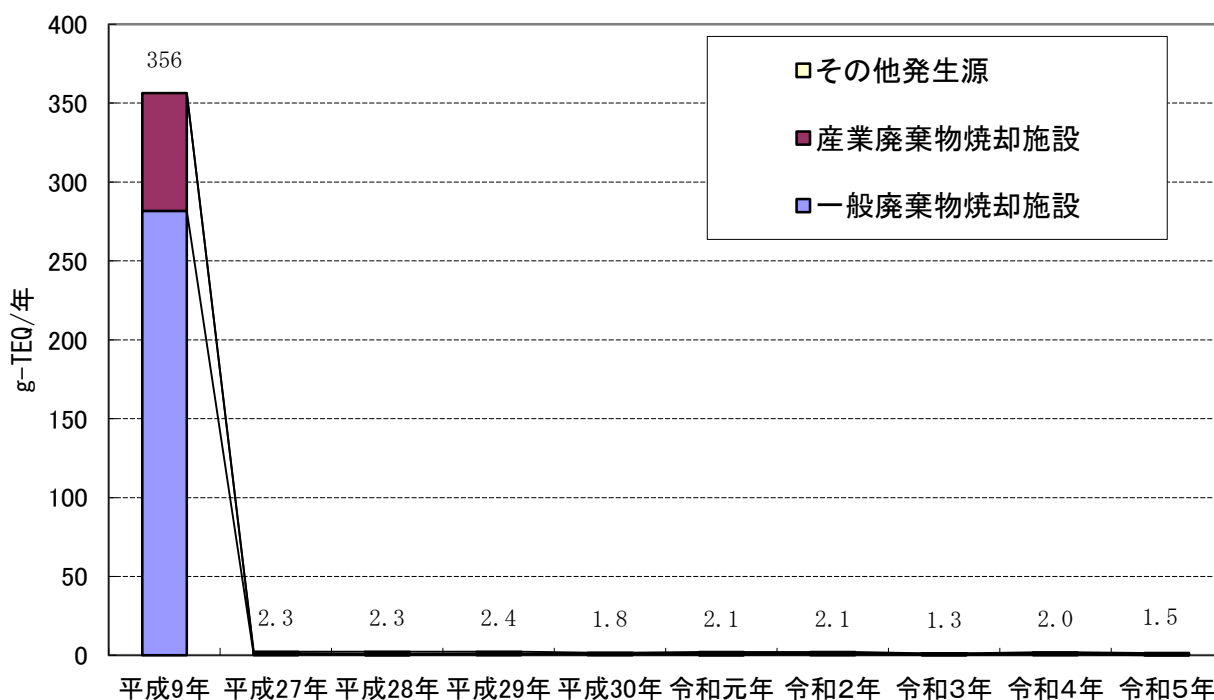


第四章 ダイオキシン類調査の結果

1 排出量の推移

県内におけるダイオキシン類の推計排出量は、発生源対策の推進により、平成9年度以降、大幅に減少し、近年では低い値で推移しています。



【推計方法】

- 平成9年度は、排ガス量原単位を用いて推計しました。なお、その他の発生源への排出量は推計していません。
- 平成18年度以降は、事業者の自主測定結果、県や市の検査結果及び排ガス量原単位を加味して算出しました。
- 自主測定が未報告の施設の排出量は、「ダイオキシン類排出量の目録」の施設規模区分別の平均年間排出量または直近の測定結果を用いて推計しました。

2 常時監視等環境調査の結果

県では、平成12年度以降、県所管域の汚染の状況を把握するため、ダイオキシン法に基づいた常時監視等環境調査を行っています。

令和5年度の調査結果は次のとおりであり、大気や水質等、すべての地点で環境基準を達成していました。

<ダイオキシン類の環境基準>

耐容一日摂取量※を基本に、「人の健康を保護する上で維持されることが望ましい基準」として、大気や水質、土壌等についてダイオキシン類の環境基準が定められています。国や県等の行政機関は、この環境基準を達成することを目標に、発生源対策や環境汚染状況の調査測定等を進めることになっています。

耐容一日摂取量※
(TDI)

4 pg-TEQ/kg/日



環境基準

ダイオキシン類の環境基準

大気：0.6 pg-TEQ/m³以下
水質：1 pg-TEQ/L以下
底質：150 pg-TEQ/g以下
土壌：1,000 pg-TEQ/g 以下

※ 人が一生涯にわたり摂取しても有害な影響が現れないと判断される一日当たりの摂取量（体重1kgあたり）

(1) 大気調査

■ 県及び政令市が実施した調査結果

県所管域の7地点、政令4市の15地点で調査を行ったところ、すべての地点で環境基準（年平均で0.6pg-TEQ/m³）を達成しました。

令和5年度大気調査結果

（単位：pg-TEQ/m³）

	地点数	平均（最低～最高）	環境基準超過地点数	備 考
県及び政令市の 常時監視	22 (15) 注1)	0.0081 (0.0032～0.016)	なし	年2回
全国の調査結果	570	0.015 (0.0024～0.31)	なし	令和4年度の全調査地点のうち年2回以上調査した地点
県の過去の検出範囲	0.0053～3.30 注2)			平成元年度～令和4年度

注1) () 内は政令市の内数。

注2) 平成元～11年度はCo-PCBを含みません。

[参考] 過去10年間の県の調査結果（各数値は調査結果の平均値）

（単位：pg-TEQ/m³）

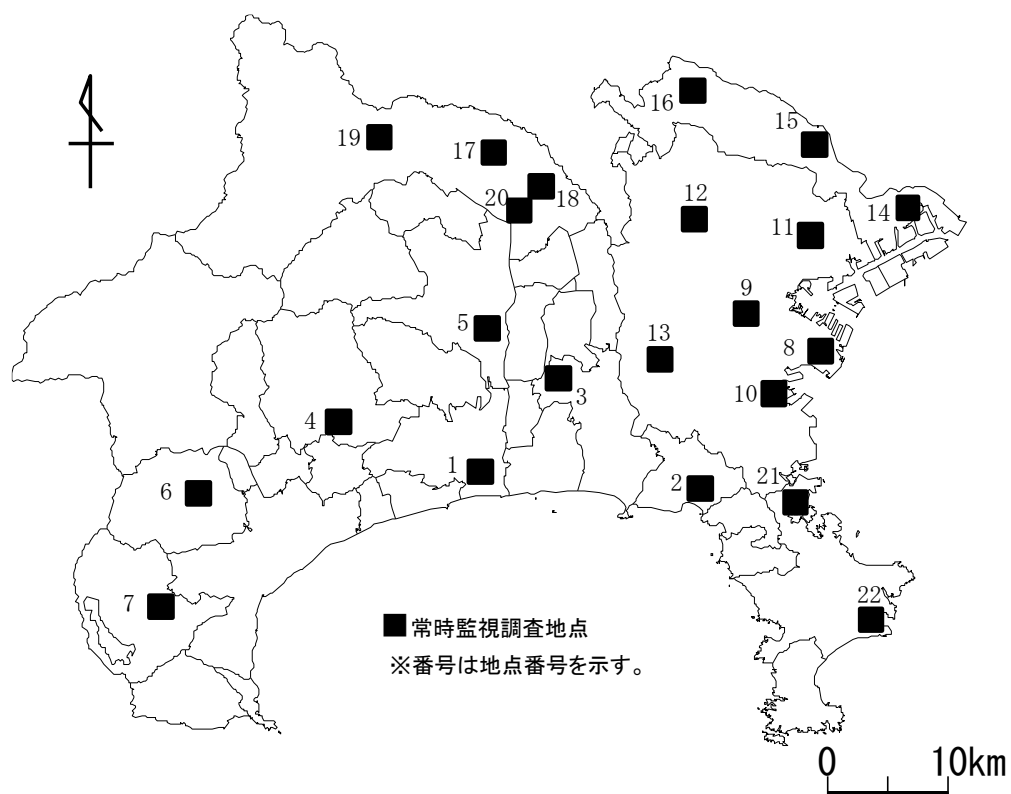
年度	平成26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年
濃度	0.023	0.017	0.014	0.015	0.016	0.015	0.016	0.016	0.013	0.0081

■ 県内全域での調査結果（令和5年度 年平均値）

実施機関	市町村名	測定地点	年平均値 pg-TEQ/m ³	No	実施機関	市町村名	測定地点	年平均値 pg-TEQ/m ³
県	平塚市	平塚市博物館	0.0074	14	川崎市	川崎市	大師測定局	0.012
	鎌倉市	鎌倉市役所	(0.032)	15			中原測定局	0.0090
	藤沢市	藤沢市御所見小学校	0.0097	16			生田浄水場	0.0082
	秦野市	秦野市役所	0.0053	17	相模原市	相模原市	相模原市役所	0.012
	厚木市	厚木市役所	(0.013)	18			相模台測定局	0.0084
	南足柄市	南足柄市りんどう会館	0.0060	19			津久井測定局	0.0088
	箱根町	社会教育センター	0.0032	20			相武台中学校	0.016
横浜市	横浜市	中区本牧局	0.0079	21	横須賀市	横須賀市	追浜行政センター	0.0070
		保土ヶ谷区桜丘高校局	0.0070	22			久里浜行政センター	0.0067
		磯子区総合庁舎局	0.0073	最大値			0.016	
		港北区総合庁舎局	0.0068	最小値			0.0032	
		緑区三保小学校局	0.0076	平均値			0.0081	
		泉区総合庁舎局	0.0063	(環境基準：0.6pg-TEQ/m ³)				

（環境基準：0.6pg-TEQ/m³）

※ () 内数値は、公定法によらない分析法で算出した測定値を示す。

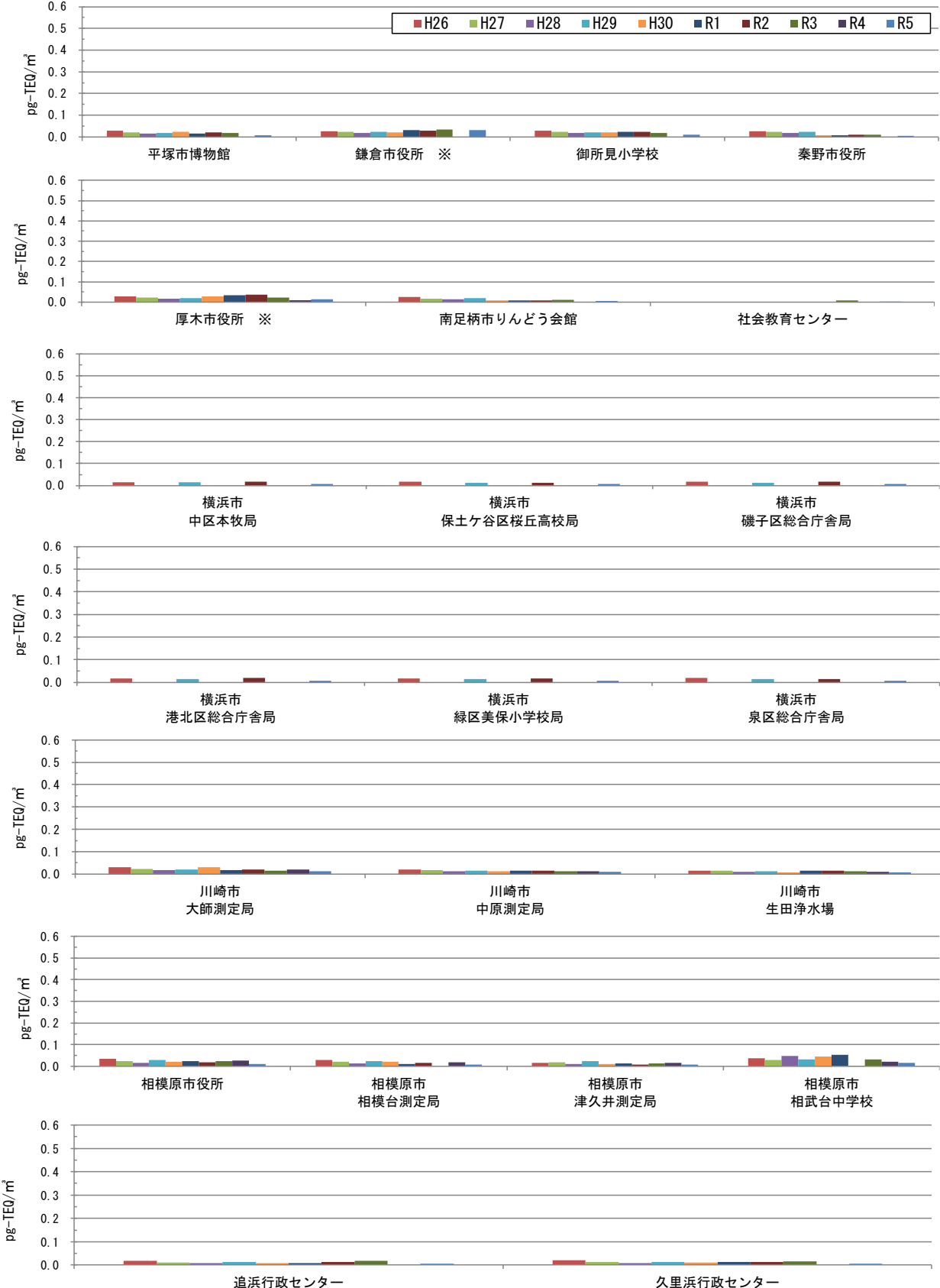


■ 参考資料

政令市以外の市町村が実施した調査結果（令和５年度 年平均値）

（単位： pg - TEQ/m³）

実施者	調査地点	年平均値
平塚市	平塚市立城島小学校	0.0069
藤沢市	藤沢市役所	0.0040
鎌倉市	浄明寺緑地	0.0078
	大町広場	0.0089
	第一中学校	0.0077
小田原市	小田原市消防本部	0.0060
海老名市	柏ヶ谷コミュニティセンター	0.010
	上今泉コミュニティセンター	0.0076
	下今泉コミュニティセンター	0.012
	大谷コミュニティセンター	0.0091
	社家コミュニティセンター	0.011
	本郷コミュニティセンター	0.0084
南足柄市	旧北足柄小学校	0.017
寒川町	寒川町役場	0.0071
箱根町	芦之湯集会場	0.0043
	畑宿寄木会館駐車場	0.0073



*大気に係るダイオキシン類の環境基準は、0.6 pg-TEQ/m³です。

(※の地点の令和5年度分調査結果は、公定法によらない分析法で算出した測定値を示す)

(2) 公共用水域水質調査

■ 県、国及び政令市が実施した調査結果

令和5年度は、45 地点において実施したところ、すべての地点で環境基準（年平均で 1 pg-TEQ/L）を達成しました。

令和5年度水質調査結果（年1回測定）

（単位：pg-TEQ/L）

		地点数	平均（最低～最高）	環境基準超過地点数	備 考
県、国及び 政令市の 常時監視	河 川	34 (19) 注1)	0.076 (0.029～0.28)	なし	年1回調査
	湖 沼	3 (1) 注1)	0.037 (0.022～0.067)	なし	年1回調査
	海 域	8 (8) 注1)	0.11 (0.061～0.35)	なし	年1回調査
全国	公 共 用 水 域	1,348	0.18 (0.0012～2.3)	28	令和4年度
県内の過去の検出範囲		ND（不検出）～0.97注2)			平成元～令和4年度

注1）（ ）内は国及び政令市の内数。

注2）平成10～11年度はCo-PCBを含みません。

〔参考〕過去10年間の調査結果（各数値は調査結果の平均値）

（単位：pg-TEQ/L）

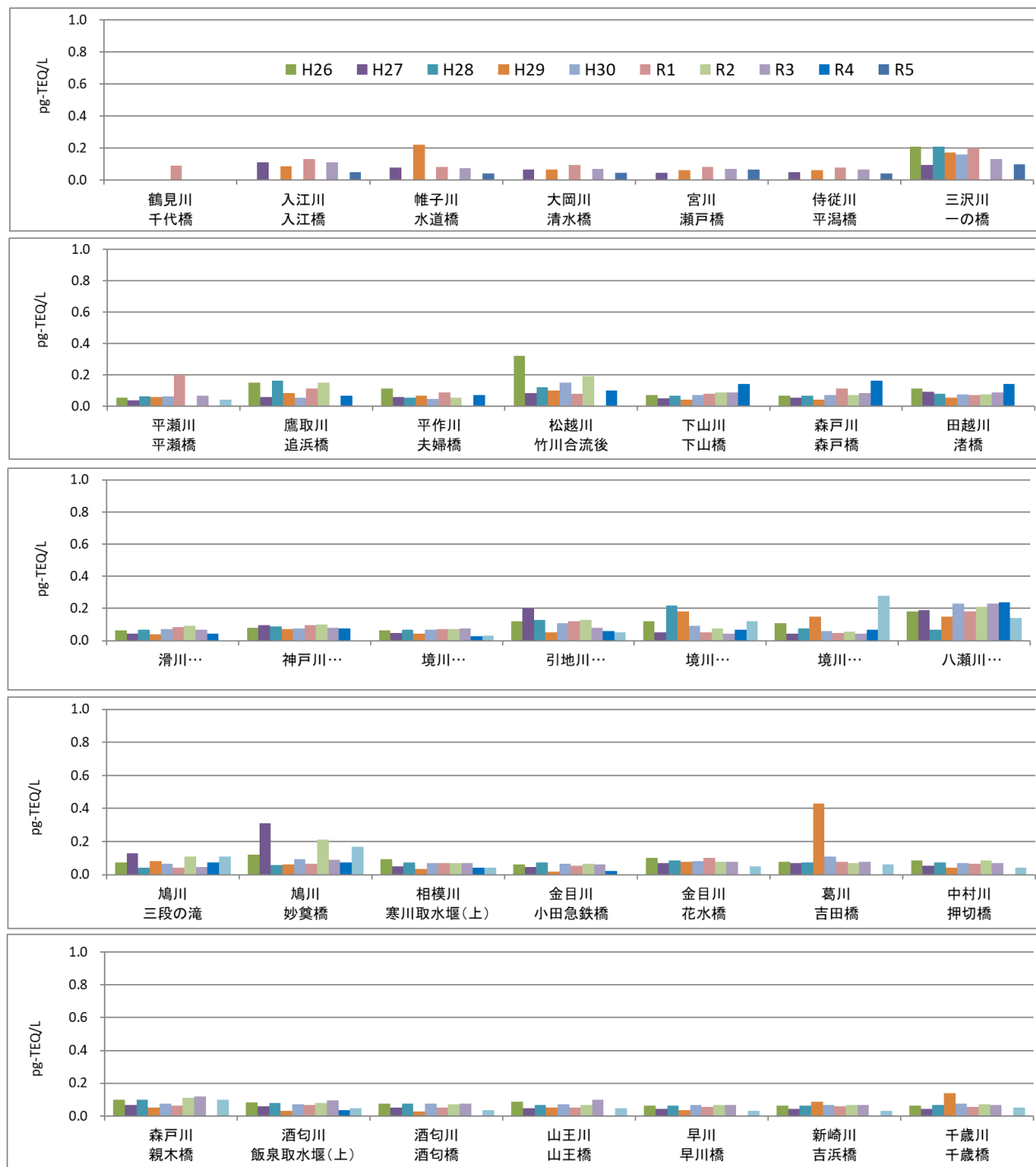
年度	平成26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2 年	3 年	4 年	5 年
河 川	0.078	0.073	0.084	0.080	0.079	0.084	0.086	0.083	0.078	0.076
湖 沼	—	0.040	0.060	—	0.057	0.044	0.067	0.051	—	0.037
海 域	0.061	0.062	0.088	0.066	0.12	0.071	0.068	0.072	0.071	0.11

■ 県内全域での調査結果（令和5年度）

No	測定機関	水域名		地点名	水質 (pg-TEQ/L)	No	測定機関	水域名	地点名	水質 (pg-TEQ/L)
1	川崎市	多摩川	三沢川	一の橋	0.098	25	神奈川県	金目川	花水橋	0.049
2			二ヶ領本川	堰前橋	0.032	26		葛 川	吉田橋	0.063
3			平瀬川	平瀬橋(人道橋)	0.041	27		中村川	押切橋	0.041
4	多摩川		田園調布取水堰(上)	0.070	28	森戸川		親木橋	0.10	
5	国土交通省	鶴見川	臨港鶴見川橋	0.087	29	酒匂川		飯泉取水堰(上)	0.048	
6			亀の子橋	0.078	30	酒匂川		酒匂橋	0.034	
7		入江川		入江橋	0.049	31		山王川	山王橋	0.048
8		帷子川(カビラカワ)		水道橋	0.043	32		早川	早川橋	0.029
9		大岡川		清水橋	0.046	33		新崎川	吉浜橋	0.030
10		横浜市	宮川		瀬戸橋	0.064		34	千歳川	千歳橋
11	侍従川		平潟橋	0.043	35	国土交通省	中津川・宮ヶ瀬湖	ダムサイト	0.067	
12	境川		柏尾川	鷹匠橋	0.042	36	神奈川県	芦ノ湖	湖北中央部	0.022
13	神奈川県	相模川	小出川	宮の下橋	0.17	37			湖東部	0.022
14	国土交通省	相模川		馬入橋	0.098	38	川崎市	浮島沖	0.061	
15	神奈川県	相模川	目久尻川	河原橋	0.097	39		京浜運河千鳥町	0.35	
16		相模川		寒川取水堰(上)	0.044	40		東扇島沖	0.063	
17		相模川	小鮎川	第二鮎津橋	0.033	41		夏島沖	0.068	
18			鳩川	馬船橋	0.075	42		大津湾	0.079	
19		境川		鶴金橋	0.28	43		横須賀市	浦賀港内	0.086
20				常矢橋	0.12	44			久里浜港内	0.081
21	相模原市	相模川	鳩川	妙算橋	0.17	45	相模湾		小田和湾	0.075
22			鳩川	三段の滝	0.11	最大値		0.35		
23			八瀬川	無量光寺下	0.14	最小値		0.022		
24		相模川		小倉橋	0.054	平均値		0.079		

参考資料

河川水質常時監視地点調査結果の経年変化（平成 26～令和 5 年度）



政令市以外の市町村が実施した調査結果

単位：pg-TEQ/L

実施者	河川名等	調査地点	水質 年平均値
藤沢市	1 引地川	富士見橋	0.051
	2 境川	境川橋	0.033
南足柄市	3 内川	清掃工場付近	0.10
綾瀬市	4 目久尻川	用田橋	0.21
	5 蓼川	新境橋	0.077
寒川町	6 目久尻川	宮山橋	0.30
	7 小出川	大曲橋	0.32
	8 一之宮第2排水路	弥生橋	0.19
箱根町	9 大沢	放流先河川	0.34

(3) 底質調査

■ 県、国及び政令市が実施した調査結果

令和5年度は、32 地点において実施したところ、すべての地点で環境基準（150pg-TEQ/g）を達成しました。

令和5年度底質調査結果（年1回測定）

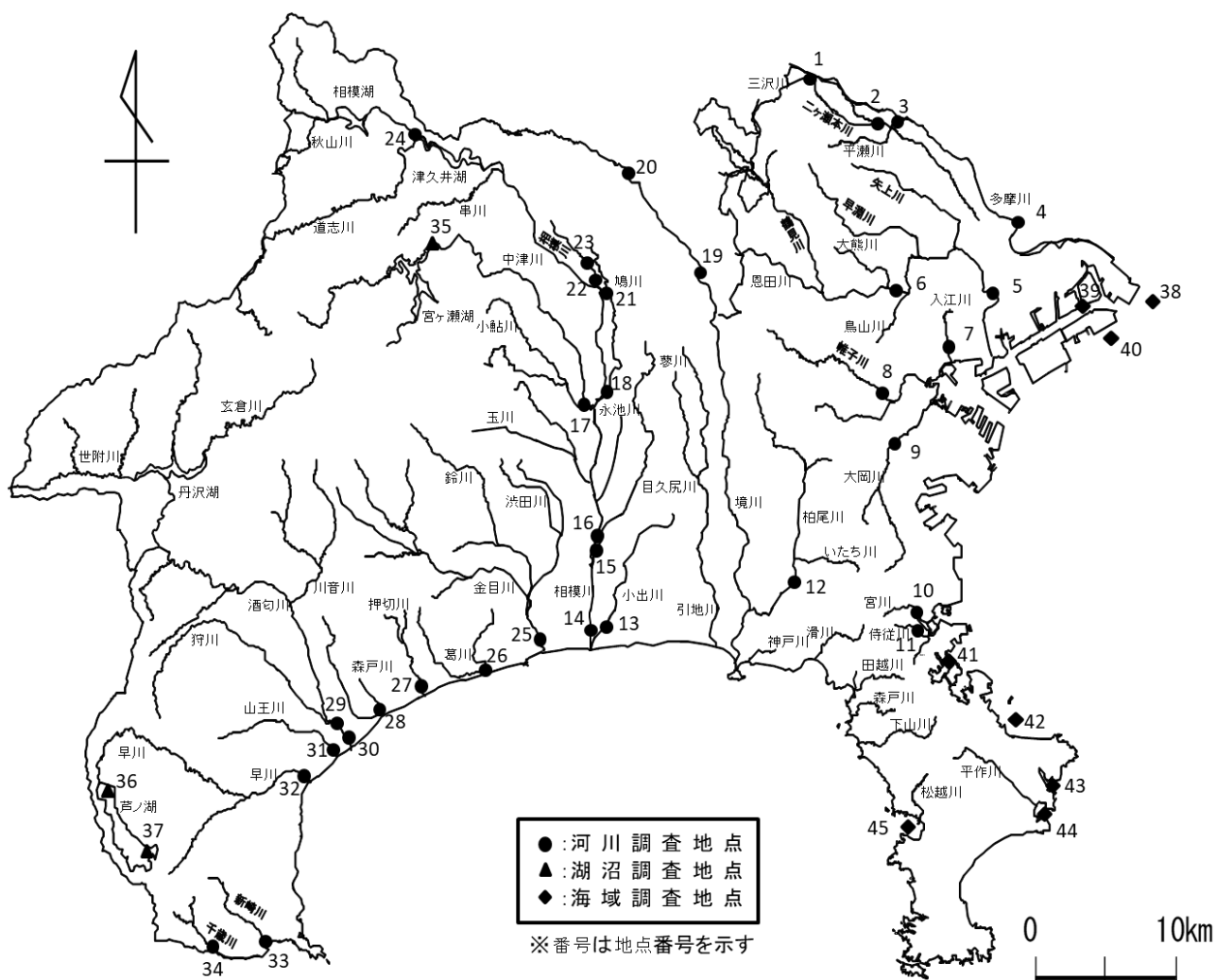
（単位：pg-TEQ/g）

		地点数	平均（最低～最高）	環境基準超過地点数	備 考
県、国及び 政令市の 常時監視	河 川	21（16） ^{注）}	2.4（0.20～13）	なし	年1回調査
	湖 沼	3（1） ^{注）}	6.7（2.3～13）	なし	年1回調査
	海 域	8（8） ^{注）}	10（3.6～22）	なし	年1回調査
全国の調査結果		1,120	6.1（0.033～470）	3	令和4年度

注）（ ）内は国及び政令市の内数。

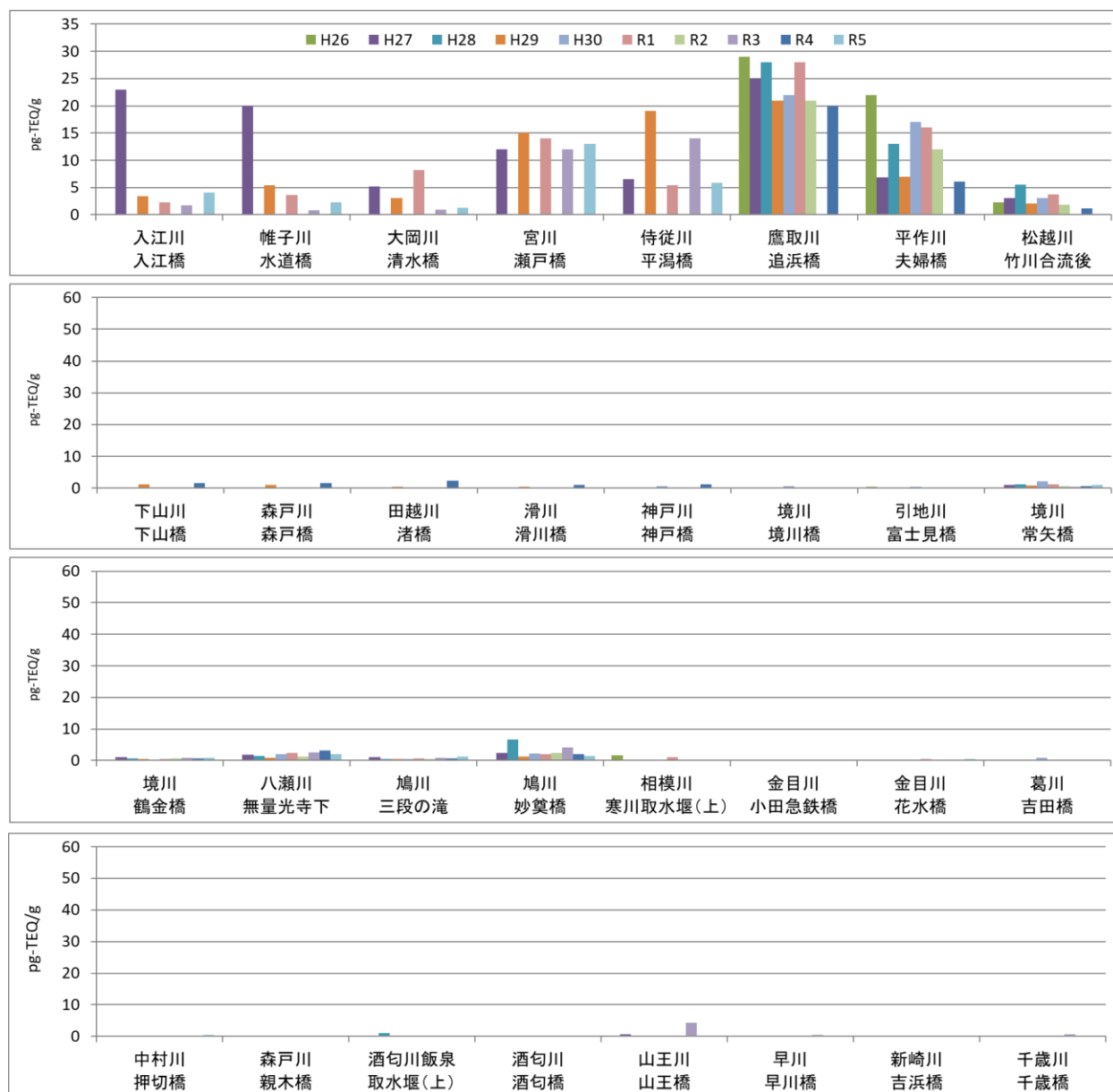
■ 県内全域での調査結果（令和5年度）

No	測定機関	水域名		地点名	底質 (pg-TEQ/g)	No	測定機関	水域名	地点名	底質 (pg-TEQ/g)
1	川崎市	多摩川	三沢川	一の橋	－	25	神奈川県	金目川	花水橋	0.42
2			二ヶ領本川	堰前橋	－	26		葛 川	吉田橋	0.21
3			平瀬川	平瀬橋(人道橋)	－	27		中村川	押切橋	0.40
4	多摩川		田園調布取水堰(上)	0.55	28	森戸川		親木橋	－	
5	国土交通省	鶴見川	臨港鶴見川橋	12	29	酒匂川		飯泉取水堰(上)	－	
6			亀の子橋	0.30	30	酒匂川		酒匂橋	－	
7	横浜市	入江川	入江橋	4.1	31	山王川		山王橋	－	
8		帷子川(カヅラカワ)	水道橋	2.3	32	早川		早川橋	－	
9		大岡川	清水橋	1.3	33	新崎川		吉浜橋	－	
10		宮川	瀬戸橋	13	34	千歳川		千歳橋	－	
11		侍従川	平潟橋	5.8	35	国土交通省	中津川・宮ヶ瀬湖	ダムサイト	2.3	
12		境川	柏尾川	鷹匠橋	0.56	36	神奈川県	芦ノ湖	湖北中央部	13
13	神奈川県	相模川	小出川	宮の下橋	－	37			湖東部	4.9
14	国土交通省	相模川		馬入橋	0.44	38	東京湾	浮島沖	12	
15	神奈川県	相模川	目久尻川	河原橋	－	39		京浜運河千鳥町	22	
16		相模川		寒川取水堰(上)	－	40		東扇島沖	14	
17		相模川	小鮎川	第二鮎津橋	0.24	41		夏島沖	9.3	
18			鳩川	馬船橋	1.7	42		大津湾	8.4	
19	相模原市	境川	鶴金橋	0.86	43	横須賀市		浦賀港内	6.2	
20			常矢橋	0.98	44			久里浜港内	6.1	
21		相模川	鳩川	妙奠橋	1.5			45	相模湾	小田和湾
22			鳩川	三段の滝	1.2	最大値			22	
23			八瀬川	無量光寺下	2.0	最小値			0.20	
24		相模川		小倉橋	0.20	平均値			4.7	



参考資料

河川底質常時監視地点調査結果の経年変化（県及び政令市 平成26～令和5年度）



政令市以外の市町村が実施した調査結果

単位: pg-TEQ/g

実施者	河川名等		調査地点	底質
				年平均値
寒川町	1	目久尻川	宮山橋	0.91
	2	小出川	大曲橋	0.45
	3	一之宮第2排水路	弥生橋	2.4

(4) 土壌調査

■ 県及び政令市が実施した調査結果

令和5年度は、23 地点において実施したところ、すべての地点で環境基準(1,000pg-TEQ/g)を達成したほか、ダイオキシン類対策特別措置法で追加的な調査が必要とされる基準値(250pg-TEQ/g)も下回りました。

令和5年度土壌調査結果

(単位: pg-TEQ/g)

	地点数	平均 (最低～最高)	環境基準超過地点数	備 考
県及び政令市の 常時監視	23 (17) 注1)	1.1 (0.0028～11)	なし	年1回調査
全国の調査結果	697	2.3 (0.0～130)	なし	令和4年度
県内の過去の検出範囲	0.0016～110注2)			平成10～令和4年度注3)

注1) () 内は政令市の内数。

注2) 平成10～11年度はCo-PCBを含みません。

注3) 平成10～14年度及び平成18年度以降は一般環境把握調査、平成15～17年度は発生源周辺調査を実施しました。

[参考] 過去10年間の調査結果

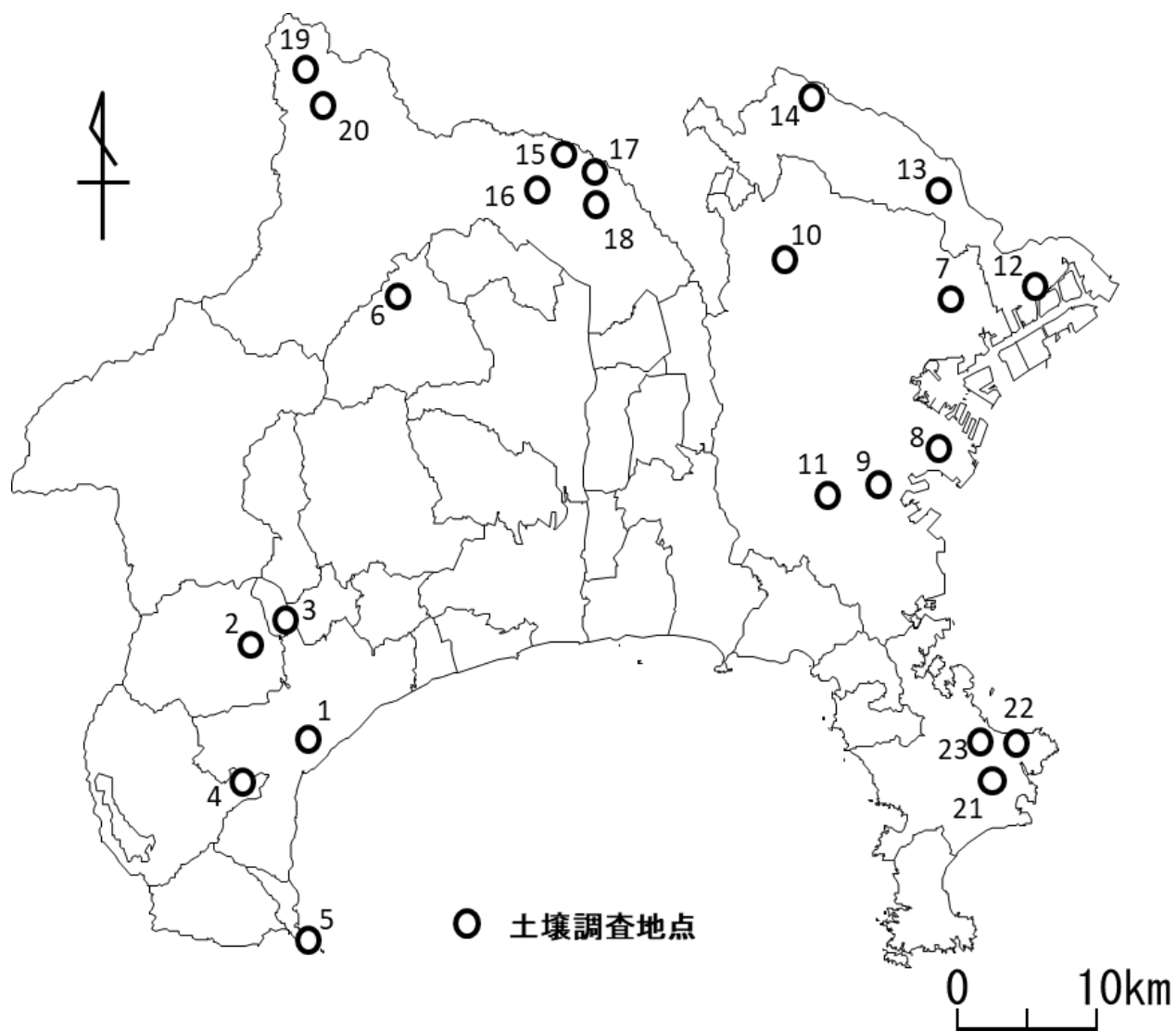
(単位: pg-TEQ/g)

年 度	平成26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2 年	3 年	4 年	5 年
調査結果	0.30 ～ 1.6	0.045 ～ 34	0.0048 ～ 14	0.0089 ～ 8.6	0.0082 ～ 8.3	0.00017 ～ 16	0.013 ～ 12	0.020 ～ 24	0.00031 ～ 67	0.0028 ～ 11

■ 県内全域での調査結果 (令和5年度)

No	測定機関	調査地点	土壌 (pg-TEQ/g)
1	神奈川県	小田原市成田	0.25
2		南足柄市関本	0.33
3		開成町吉田島	0.016
4		箱根町湯本	0.72
5		真鶴町真鶴	0.13
6		清川村宮ヶ瀬	0.091
7	横浜市	駒岡内町第二公園	0.40
8		不動下公園	0.84
9		下永谷東公園	0.52
10		十日市場西田公園	1.7
11	川崎市	舞岡西根第二公園	0.14
12		桜川公園	1.8
13		住吉西公園	0.31
14		中野島中央公園	1.1

No	測定機関	調査地点	土壌 (pg-TEQ/g)
15	相模原市	旭小学校(緑区橋本)	1.3
16		大沢中学校(緑区大島)	0.66
17		東橋本プレーメン公園(緑区東橋本)	11
18		清新中学校(中央区清新)	2.0
19		ふるさと自然体験教室(緑区澤井)	0.50
20		藤野小学校(緑区日連)	0.19
21	横須賀市	佐原4丁目第3公園	1.5
22		馬堀海岸4丁目さんかく公園	0.0028
23		大津公園	0.14
最大値			11
最小値			0.0028
平均値			1.1



■ 参考資料

政令市以外の市町村が実施した調査結果

単位：pg-TEQ/g

実施者	地点数	調査結果
海老名市	2	4.3～5.0
南足柄市	1	20
寒川町	5	0.00018～3.1
箱根町	2	2.3～8.1

(5) 地下水調査

■ 県及び政令市が実施した調査結果

令和5年度は、26地点において実施したところ、すべての地点で環境基準（1pg-TEQ/L）を達成しました。

令和5年度地下水調査結果

（単位：pg-TEQ/L）

	地点数	平均（最低～最高）	環境基準超過地点数	備 考
県及び政令市の 常時監視	26（20） ^{注1）}	0.027（0.014～0.065）	なし	年1回調査
全国の調査結果	459	0.045（0.00018～0.56）	なし	令和4年度
県内の過去の検出範囲	0.010～2.0 ^{注2）}			平成12～令和4年度

注1）（ ）内は政令市の内数。

注2）平成14年度に相模原市内の地下水1地点で環境基準を超過しました。

[参考] 過去10年間の調査結果

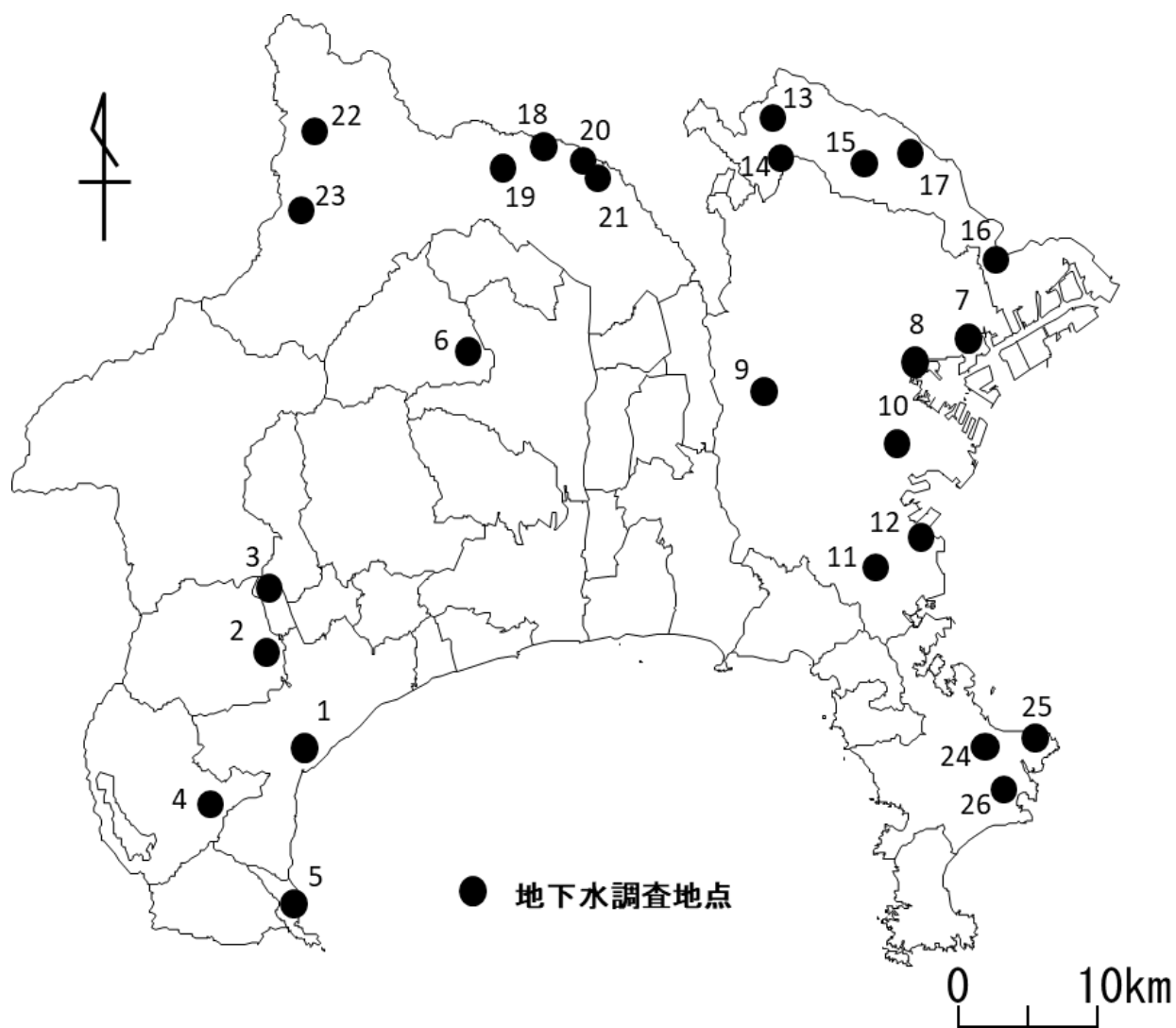
（単位：pg-TEQ/L）

年 度	平成26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2 年	3 年	4 年	5 年
調査結果	0.059 ～ 0.059	0.021 ～ 0.094	0.039 ～ 0.19	0.010 ～ 0.66	0.030 ～ 0.18	0.028 ～ 0.086	0.016 ～ 0.10	0.015 ～ 0.085	0.015 ～ 0.092	0.014 ～ 0.065

■ 県内全域での調査結果（令和5年度）

No	測定機関	調査地点	地下水 (pg- TEQ/L)
1	神奈川県	小田原市扇町	0.022
2		南足柄市和田河原	0.023
3		開成町金井島	0.022
4		箱根町須雲川	0.022
5		真鶴町岩	0.022
6		清川村煤ヶ谷	0.022
7	横浜市	鶴見区岸谷	0.015
8		神奈川区三ツ沢西町	0.015
9		瀬谷区橋戸	0.016
10		南区中里	0.024
11		栄区上郷町	0.022
12		金沢区富岡東	0.014
13	川崎市	麻生区高石	0.014
14		麻生区王禅寺	0.015
15		宮前区宮崎	0.014
16		川崎区小川町	0.031
17		高津区北見方	0.015

No	測定機関	調査地点	地下水 (pg- TEQ/L)
18	相模原市	緑区橋本	0.029
19		緑区橋本台	0.029
20		中央区宮下	0.029
21		中央区宮下	0.029
22		緑区小湊	0.030
23		緑区牧野	0.029
24	横須賀市	三春町	0.062
25		走水	0.065
26		久里浜	0.065
最大値			0.065
最小値			0.014
平均値			0.027



■ 参考資料

政令市以外の市町村が実施した調査結果

単位：pg-TEQ/L

実施者	地点数	調査結果
鎌倉市	4	0.080～0.089
座間市	3	0.014～0.015
箱根町	1	0.058

(6) 今後の環境調査

県では、ダイオキシン類の環境調査を平成20年度までは3か年計画で、平成21年度以降は単年度計画で実施しております。ダイオキシン類については依然として県民の関心が高いことから、今後も環境調査を継続します。

(7) 水道水の調査

水道水中に含まれるダイオキシン類の実態調査を行っています。水道水には、目標値（暫定）として 1pg-TEQ/L が定められています。原水（浄水場できれいにする前の河川水）、浄水（水道水として浄水場から送り出す水）の調査結果は、共に目標値（暫定）を満足していました。

特に浄水の調査結果は、目標値（暫定）の 100 分の 1 未満であり、安全性が確認されています。令和 6 年度も継続して調査を実施しています。

令和 5 年度原水及び浄水調査結果

単位：pg-TEQ/L

	実施者	河川名	調査地点	実施月	調査結果
原水	相模川・酒匂川水質協議会	相模川	津久井分水池	10 月	0.0061
			社 家 地 点	10 月	0.016
			寒 川 地 点	10 月	0.015
		酒匂川	飯 泉 地 点	10 月	0.016
浄水	企業庁	相模川	谷ヶ原浄水場	10 月	0.00098
			寒 川 浄 水 場	10 月	0.00058

注）相模川・酒匂川水質協議会は、神奈川県企業庁、横浜市水道局、川崎市上下水道局、横須賀市上下水道局及び神奈川県内広域水道企業団により構成され、水道水源の水質保全に関する活動を行っています。

